

法人企業統計年報特集

(昭和 62 年 度)

ま え が き

大蔵省では、我が国の営利法人（金融・保険業を除く）の実態を把握するため、昭和 23 年以降毎年、標本調査の方法により活動法人の資産・負債・資本及び損益状況等に関する調査として「法人企業統計調査」（指定統計第 110 号）を行っている。

この調査には、その年度における確定決算の計数を調査する「年次別調査」と、四半期ごとに仮決算計数を調査する「四半期別調査」の 2 種類がある。「年次別調査」は、資本金別の全階層を対象とし、付加価値に関連する項目の調査を含んでいることが特徴である。

このたび昭和 62 年度について、「年次別調査」の調査結果がまとまったので、「法人企業統計年報」として「調査結果の概要」を付して公表することとした。

この調査に関し、ご協力を賜った多数の法人及び多大のご尽力をいただいた各位に対し深く感謝するとともに、今後一層のご援助をお願いしたい。

また、利用者の方々から、法人企業統計調査に関するご意見やご批判をいただければ幸いである。

（なお、ここに掲載した「調査結果の概要」は、証券局資本市場課の見解に基づくものである。）

昭和 63 年 10 月

大蔵省証券局資本市場課長

谷 川 憲 三